

各機関における認知症関連活動報告①

機関・団体名	一般社団法人 仙台市医師会
活動内容	<p>かかりつけ医と認知症専門医療機関との医療連携を促進し、認知症の早期発見・早期治療を円滑に行うとともに、発症初期から状況に応じて、医療と介護が一体となった認知症の人への支援体制の構築を図ることを目的に活動。</p> <p>(1) 認知症地域医療支援事業企画会議の開催 下記研修事業内容の検討や、認知症に関わる地域医療連携体制づくりを検討。</p> <p>(2) 研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常診療に役立つ認知症対応力向上講座 平成 27 年 12 月 11 日(金) 午後 7 時～9 時 演題：かかりつけ医に期待される認知症診療 講師：いずみの杜診療所 山崎 英樹 先生 ※対象は、医師会員、コメディカルスタッフ、歯科医師、薬剤師 ・ 厚生労働省 認知症地域医療支援事業実施要綱に基づく かかりつけ医認知症対応力向上研修 平成 28 年 1 月 16 日(土) 午後 2 時～5 時 講師：泉病院 長谷部 誠 先生 東北大学病院 伊藤 文晃 先生 ※対象は、医師会員、歯科医師、薬剤師 ・ 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 平成 28 年 1 月 26 日(火) 午後 5 時半～7 時 講師：光ヶ丘スペルマン病院 山下 元康 先生 ※対象は、仙台徳洲会病院勤務の医療従事者
活動に際しての課題等	地域包括ケアシステム構築へどのように関与していくか(多職種連携等)
今後連携したい機関・団体	

各機関における認知症関連活動報告②

<p>機関・団体名</p>	<p>認知症介護研究・研修仙台センター</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症介護研修カリキュラムの改訂に関わる研究事業 ○認知症介護指導者養成研修の実施 ○東北福祉大学、東北福祉会と連携した認知症カフェの実施 ○仙台市共催による認知症介護基礎研修モデル研修の実施
<p>活動に際しての 課題等</p>	
<p>今後連携したい 機関・団体</p>	

各機関における認知症関連活動報告③

<p>機関・団体名</p>	<p>公益社団法人 宮城県看護協会</p>
<p>活動内容</p>	<p>【普及啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県民向け情報紙「Kangoのひろば」を活用し啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・年2回 8,000部発行 ○市民公開講座で認知症についての普及やまちの保健室で認知症に関する相談対応 <ul style="list-style-type: none"> ・27年5月16日「看護のひろば」県内3ヶ所で開催 ○訪問看護提供時、本人や家族への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・随時 <p>【看護職への研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症に関する動向や認知症の方や家族に対する支援と看護 <ul style="list-style-type: none"> ・11月18日 「認知症高齢者の理解と看護」(インターネット配信研修) ・3月12日予定「認知症看護で地域を支えよう」(訪問看護師対象)
<p>活動に際しての課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○機会がある毎に、市民に対する老いること・認知症について啓発が必要。 ○看護職にも認知症やその対策について十分に認識されていない状況があり、研修の機会や会員向け広報紙「看護みやぎ」等活用し、機会を捉えた啓発が必要。(会員向け広報紙「看護みやぎ」12,000部発行) ○様々な分野にいる看護職の横の連携。 県内12支部単位(仙台市内4支部)に看護管理者のネットワークづくり。 ○多職種協働でそれぞれの職種の専門性を生かした関わり方の検討。
<p>今後連携したい機関・団体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症の人と家族の会 ○宮城の認知症ケアを考える会 ○宮城県認知症グループホーム協議会

各機関における認知症関連活動報告④

<p>機関・団体名</p>	<p>仙台弁護士会</p>
<p>活動内容</p>	<p>高齢者・障害者のアクセス障害を解消し、異業種が連携して高齢者・障害者が抱える問題を総合的に解決することが可能となるように、宮城県社会福祉士会と連携して、宮城県高齢者・障害者権利擁護連携協議会(サポネットみやぎ)を設置しました。</p> <p>具体的な活動としては、宮城県内を14の地域に地域割りし、各地域に原則2名ずつの弁護士・社会福祉士を配置して、高齢者・障害者の身近で当事者と接している相談支援者(行政・地域包括支援センター等)からの相談を受け付けるというものです(地域担当弁護士・社会福祉士)。</p> <p>また、地域担当弁護士・社会福祉士のバックアップや広報、研修等の活動のために、弁護士会・社会福祉士会からそれぞれ10名程度のメンバーでチームを構成しております(権利擁護担当弁護士・社会福祉士)。</p> <p>※詳細は別添の資料の通りです。</p>
<p>活動に際しての課題等</p>	<p>現在は、宮城県内の地域包括支援センターを中心に制度の周知を図っておりますが、関係団体に対する周知をさらに進め、高齢者だけでなく、障害者の分野についても連携を強めていきたいと考えております。</p>
<p>今後連携したい機関・団体</p>	

実施要領

仙台弁護士会と宮城県社会福祉士会は、高齢者・障害者の権利擁護を図るため、アクセス障害を解消し、当事者が抱える問題を総合的に解決することが可能となるように、連携して以下の事業を行うための協議会（通称サポネットみやぎ）を設置する。

1 地域担当弁護士・社会福祉士

- (1) 仙台弁護士会、宮城県社会福祉士会は、高齢者・障害者の相談支援者への支援を目的として、弁護士、社会福祉士を各地域に配置し、相談支援者からの相談を受け付ける。
- (2) 地域割りは別紙のとおりとする。
- (3) 地域担当弁護士・社会福祉士は、原則として、各地域それぞれ2名とする
- (4) 地域担当弁護士の人選は仙台弁護士会が、地域担当社会福祉士の人選は宮城県社会福祉士会がそれぞれ行う。
- (5) 地域担当弁護士・社会福祉士の任期は2年とする。ただし、再任することを妨げない。
- (6) 相談支援者からの相談を受け付けた場合、地域担当弁護士と地域担当社会福祉士は、共同して相談支援者に対する支援にあたる。
- (7) 地域担当弁護士・社会福祉士による支援は、①電話相談、②事務所への来所相談、③市町村への出張相談、④ケース会議等への出席、⑤個別事件の受任などによって適時適切に行うものとする。
- (8) 地域担当弁護士・社会福祉士による相談の対応、助言、ケース会議・事例検討会への出席等は、原則として地域担当弁護士・社会福祉士内で必要に応じて協議し、情報を共有し、互いの専門知識を活かしながら当該事案への対応を行うものとする。
- (9) 地域担当弁護士・社会福祉士は、担当事案に関する情報を、権利擁護担当弁護士・社会福祉士や他の地域の担当弁護士・社会福祉士と共有する。

2 権利擁護担当弁護士・社会福祉士

- (1) 仙台弁護士会・宮城県社会福祉士会は、地域担当弁護士・社会福祉士のバックアップ等を目的として、権利擁護担当弁護士・社会福祉士を選任する。
- (2) 権利擁護担当弁護士・社会福祉士は、それぞれ10名程度とする。
- (3) 権利擁護担当弁護士の人選は仙台弁護士会が、権利擁護担当社会福祉士の人選は宮城県社会福祉士会がそれぞれ行う。
- (4) 権利擁護担当弁護士・社会福祉士は、チームを構成し、地域担当弁護士・社会福祉士の活動の支援、広報、研修会の開催等の活動を行う。

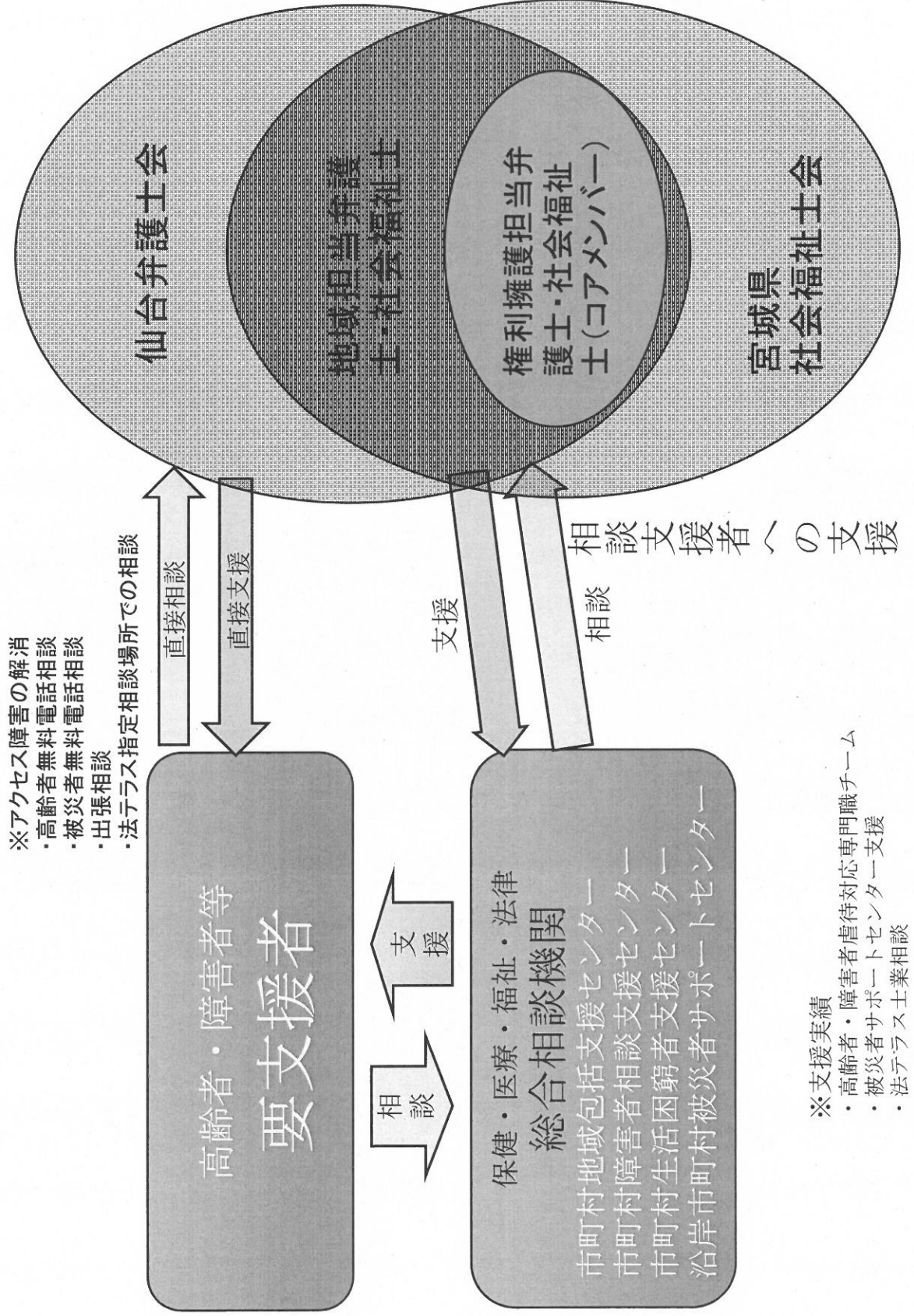
3 経費

上記の活動に関し、弁護士に支払う日当等は仙台弁護士会が、社会福祉士に支払う日当等は宮城県社会福祉士会がそれぞれ支払うものとする。

以上

- 1 仙台市青葉区
- 2 仙台市宮城野区
- 3 仙台市若林区
- 4 仙台市太白区
- 5 仙台市泉区
- 6 仙南地域（白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町）
- 7 仙台周辺南地域（名取市、岩沼市、亘理町、山元町）
- 8 仙台周辺北地域（大和町、大郷町、富谷町、大衡村）
- 9 仙塩地域（塩釜市、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町）
- 10 大崎地域（大崎市、加美町、色麻町、涌谷町、美里町）
- 11 栗原地域（栗原市）
- 12 登米地域（登米市）
- 13 石巻地域（石巻市、東松島市、女川町）
- 14 気仙沼地域（気仙沼市、南三陸町）

保健・医療・福祉・法律の総合相談支援



- ※アクセス障害の解消
- ・高齢者無料電話相談
- ・被災者無料電話相談
- ・出張相談
- ・法テラス指定相談場所での相談

- ※支援実績
- ・高齢者・障害者虐待対応専門職チーム
- ・被災者サポートセンター支援
- ・法テラス士業相談

各機関における認知症関連活動報告⑤

<p>機関・団体名</p>	<p>宮城県精神保健福祉士協会</p>
<p>活動内容</p>	<p>○協会として取り組んでいることはありません。</p>
<p>活動に際しての課題等</p>	<p>認知症、特に「若年性アルツハイマー病」等の方が地域で暮らしていくためには、精神保健福祉士がもっと「認知症」の方とそごご家族に関われる機会を自ら持つていかなければならないと思っている。</p>
<p>今後連携したい機関・団体</p>	<p>○地域包括支援センター ○認知症の人と家族の会</p>

各機関における認知症関連活動報告⑥

<p>機関・団体名</p>	<p>特定非営利活動法人 宮城県ケアマネジャー協会</p>
<p>活動内容</p>	<p>○ケアマネジャー更新研修においては、認知障害者のアセスメントの方法や考え方を、事例を通して行い、認知障害があっても、自宅で困らないような生活を送ることが出来るよう支援方法を学ぶ機会を作っている。</p> <p>○ケアマネジャー協会での研修や更新研修、専門研修、主任介護支援専門員研修にて認知障害者への行政としての取り組みや、オレンジドアなどの紹介を行っている。</p>
<p>活動に際しての課題等</p>	<p>本人をしっかり見ることが少なく、家族中心のサービス調整をしてしまう例が多い状況にある。</p>
<p>今後連携したい機関・団体</p>	

各機関における認知症関連活動報告⑦

<p>機関・団体名</p>	<p>認知症介護指導者ネットワーク仙台</p>
<p>活動内容</p>	<p>認知症介護指導者ネットワーク仙台(ちネット)は、大きく分けると認知症ケアの質の向上に関わる以下の5つの事業に、プランナー、トレーナー、スーパーバイザー等として関わっており、さらにはコーディネーターやインタープリターとしての役割も期待されています。</p> <p>①仙台市が認知症介護研修事業実施要綱に定める認知症介護実践研修(実践者研修、実践リーダー研修)、認知症対応型サービス事業管理者研修。</p> <p>②宮城県と仙台市が合同で実施している認知症介護サービス事業開設者研修、小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修。</p> <p>③ちネット仙台で主催している認知症介護実践研修修了者へのフォローアップ研修。</p> <p>④仙台市の認知症施策への参画、仙台市認知症対策推進会議、認知症初期集中支援チーム、仙台市認知症キャラバン・メイト養成研修、認知症サポーター養成講座等。</p> <p>⑤各種団体、種別協、企業、法人研修他、認知症関連の人材育成に携わっています。</p> <p>当団体の上部団体である全国認知症介護指導者ネットワークでは、昨年7月4日に一般社団法人化し、認知症ケアの質の向上や認知症に関わる人の人材育成を全国的に進めていく方針です。認知症ケアの実践事例集の発刊も今年中には完成予定です。新たに創設される認知症基礎研修や新カリキュラムによる認知症介護実践研修等の受託も視野に入れ、全国の県・政令市にアンケート調査を行っております。</p>
<p>活動に際しての課題等</p>	<p>地域包括ケアにいかに関わっていくか、地域連携や医療連携をどのように進めていくか、関係機関や団体にどのように活用していただくか、仙台市に研修予算や研修場所の確保などの協力を得られるか、ちネットやその活動をいかに周知していくか。実際に活動できる認知症介護指導者を如何に増やしていくか、が課題です。</p>
<p>今後連携したい機関・団体</p>	<p>仙台市、仙台市健康福祉事業団、仙台市医師会、認知症の人と家族の会、認知症に関わる全ての団体</p>

全国 都道府県 政令指定都市実施アンケート調査 集計

平成27年度12月14日（月）発送 締め切り 12月25日 で調査

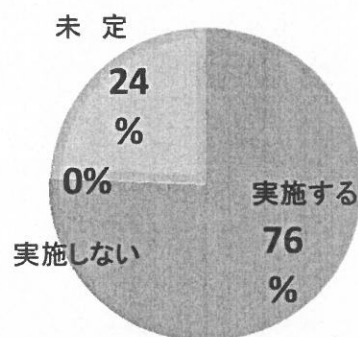
大府ネットワーク・仙台ネットワーク管轄のみ、東京ネットワーク管轄は未提出
37/42 現在の回収率 84%

大阪市、愛知県、岡山市、島根県、山口県、福井県、和歌山県、長野県、愛媛県、鳥取県、秋田県、静岡市/静岡県、奈良県、石川県、京都府、滋賀県、香川県、北海道、福島県、大阪府、青森県、宮城県、堺市、神戸市、京都市、兵庫県、岡山県、山形県、仙台市、広島県、広島市/岩手県、札幌市、浜松市、山梨県/三重県/

Q1、平成28年度から実施される「認知症介護基礎研修」についてお聞きします。

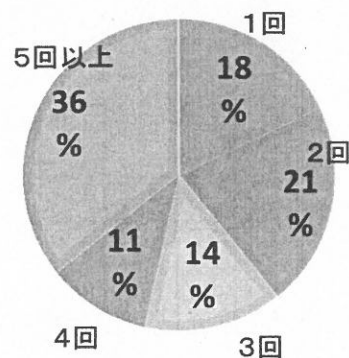
① 平成28年度は実施しますか？

- A、する 28
- B、しない 0
- C、未定 9



② ①でAを選ばれた場合、何回実施予定ですか？

- 1回 5
 - 2回 6
 - 3回 4
 - 4回 3
 - 5回以上 10
- | | | | |
|------|---|----|---|
| 2~4回 | 1 | 6回 | 1 |
| 7回 | 1 | 未定 | 6 |
| 5回 | 1 | | |

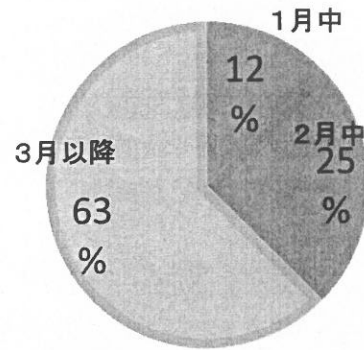


①でBを選ばれた場合、理由をお教え下さい。

- A、準備が間に合わないため
- B、予算が計上できないため
- C、他の実施状況を見てから
- D、その他

①でCを選ばれた場合、決定はいつごろの予定で
しょうか？

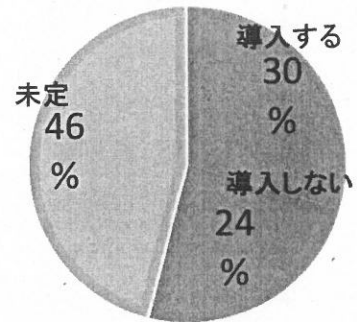
- A、平成28年1月中 1
- B、平成28年2月中 2
- C、平成28年3月以降 5



Q2、平成28年度から改定される「認知症介護実践者研修」
についてお聞きます。

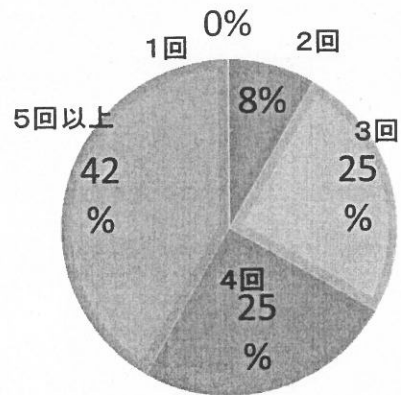
① 平成28年度から新しいカリキュラムを導入する
予定でしょうか？

- A、導入する 11
- B、導入しない 9
- C、未定 17



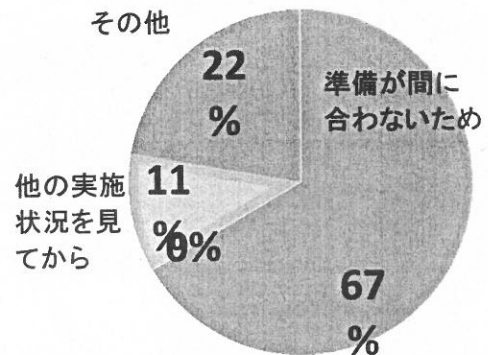
② ①でAを選ばれた場合、平成28年度は何回実施
予定ですか？

- 1回 0
 - 2回 1
 - 3回 3
 - 4回 3
 - 5回以上 5
- | | | | |
|----|---|------|---|
| 5回 | 1 | 4~5回 | 1 |
| 未定 | 2 | 9回 | 1 |



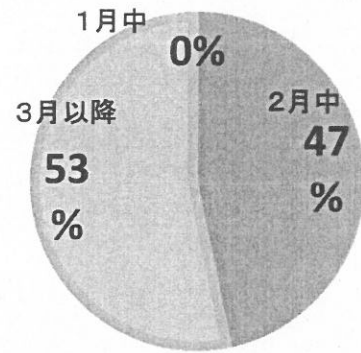
①でBを選ばれた場合、その対応をお教え下さい。

- A、準備が間に合わないため 6
- B、予算が計上できないため 0
- C、他の実施状況を見てから 1
- D、その他 2
 - ・カリキュラム確定し次第検討
 - ・平成29年度より実施予定
 - ・



①でCを選ばれた場合、決定はいつごろの予定で
しょうか？

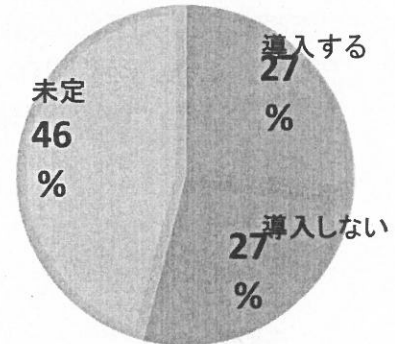
- | | |
|-------------|---|
| A、平成28年1月中 | 0 |
| B、平成28年2月中 | 7 |
| C、平成28年3月以降 | 8 |



Q3、平成28年度から改定される「認知症介護実践リーダー研修」についてお聞きます。

① 平成28年度から新しいカリキュラムを導入する
予定でしょうか？

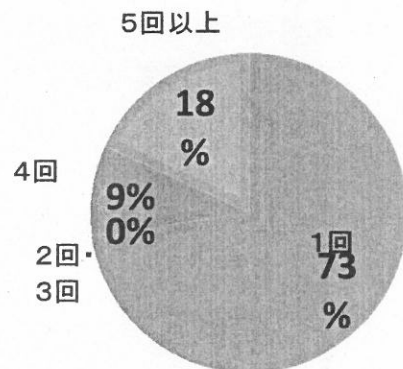
- | | |
|---------|----|
| A、導入する | 10 |
| B、導入しない | 10 |
| C、未定 | 17 |



② ①でAを選ばれた場合、平成28年度は何回実施
予定ですか？

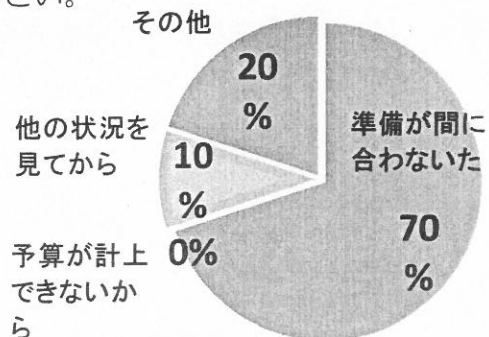
- | | |
|------|---|
| 1回 | 8 |
| 2回 | 0 |
| 3回 | 0 |
| 4回 | 1 |
| 5回以上 | 2 |

[未定 2]



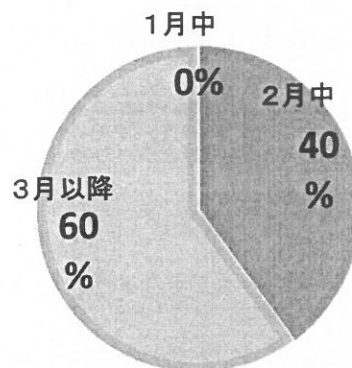
①でBを選ばれた場合、その対応をお教え下さい。

- | | |
|---------------|---|
| A、準備が間に合わないため | 7 |
| B、予算が計上できないため | 0 |
| C、他の実施状況を見てから | 1 |
| D、その他 | 2 |
- ・カリキュラムが確定し次第対応検討
 - ・平成29年度実施予定
 - ・



①でCを選ばれた場合、決定はいつごろの予定で
しょうか？

- A、平成28年1月中 0
- B、平成28年2月中 6
- C、平成28年3月以降 9

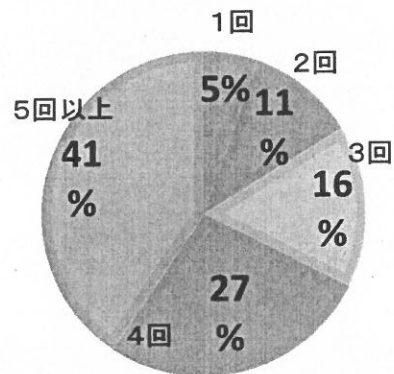


Q4、認知症に関する下記の各研修について、本年度(平成
27年度)の状況をお聞きします。

① 「認知症介護実践者研修」は何回開かれましたか

- 1回 2
- 2回 4
- 3回 6
- 4回 10
- 5回以上 15

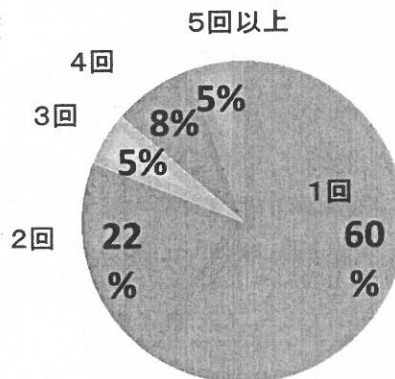
5回	1	6回	3	29回	1
9回	5	13回	2		
6回	5	31回	1		



② 「認知症介護実践リーダー研修」は何回開かれましたか

- 1回 22
- 2回 8
- 3回 2
- 4回 3
- 5回以上 2

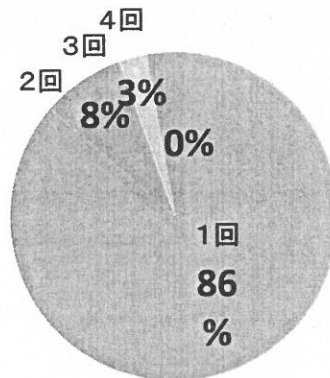
9回	2
----	---



③ 「認知症対応型サービス事業開設者研修」は何回
開かれましたか

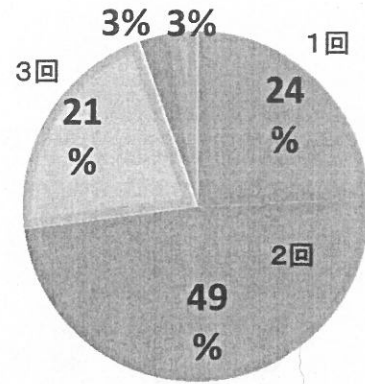
- 1回 32
- 2回 3
- 3回 1
- 4回 1
- 5回以上 0

--	--



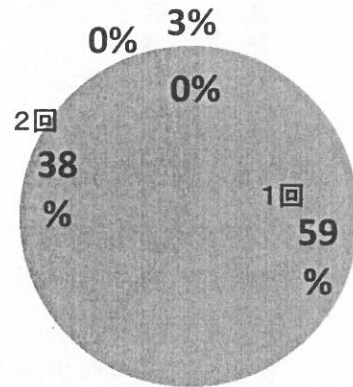
④ 「認知症対応型サービス事業管理者研修」は何回開かれましたか

1回	9
2回	18
3回	8
4回	1
5回以上	1
[20回	1]



⑤ 「小規模多機能サービス等計画作成担当者研修」は何回開かれましたか

1回	22
2回	14
3回	0
4回	1
5回以上	0
[]

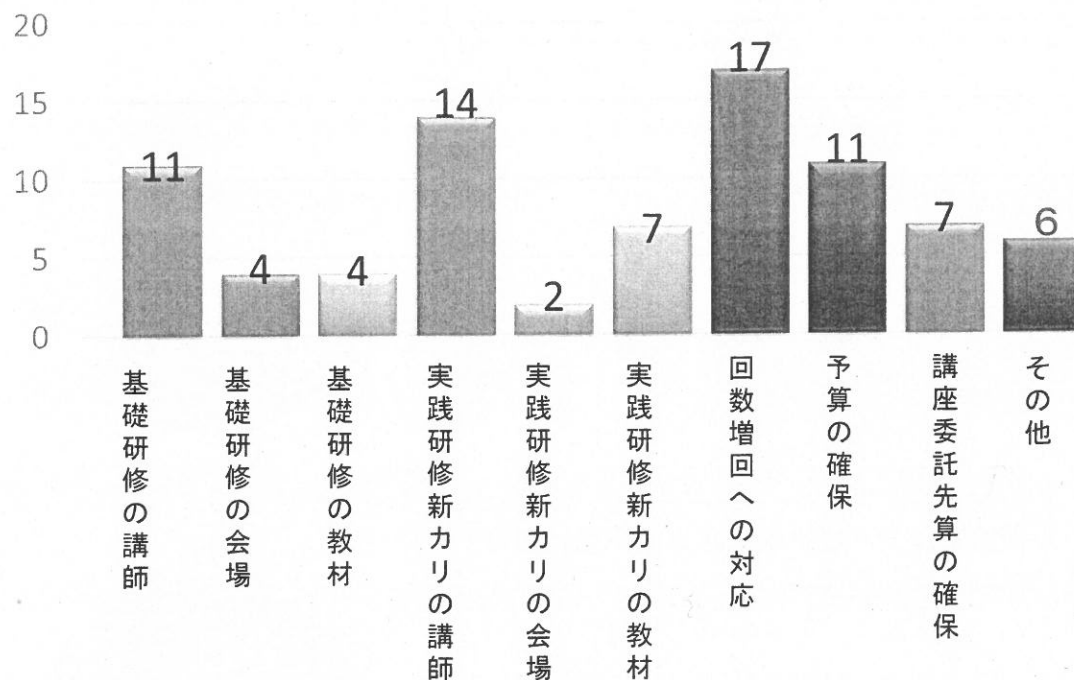


Q5、認知症に関する各研修について困っている点等下記にございましたら該当するものに○をお付け下さい

※複数回答可

A 「認知症介護基礎研修」開設に向けての講師確保	11
B 「認知症介護基礎研修」開設に向けての会場確保	4
C 「認知症介護基礎研修」開設に向けての教材確保	4
D 「認知症介護実践研修」新カリキュラムの開設に向けての講師確保	14
E 「認知症介護実践研修」新カリキュラムの開設に向けての会場確保	2
F 「認知症介護実践者修」新カリキュラムの開設に向けての教材確保	7
G 各講座の回数増加への対応	17
H 各講座の予算の確保	11
I 各講座の委託先の確保	7
J その他	6

- ・ 基礎研修の受講者の確保
- ・ 基礎研修、実践者研修についての上記のすべて
- ・ 基礎研修の創設、実践者研修の受講希望者増加による講師の負担の増加
- ・ 県内北部での開催がないこと
- ・ 研修講師のスキルアップ
- ・ 国からの要綱改定の正式通知が遅いため、次年度準備が年度末になると思われる



Q6、全国認知症介護指導者ネットワークについて、ご意見、ご要望があればお書き下さい。

- 各都道府県ごとの認知症指導者の調整役となる支部を設けて欲しい
- 各都道府県に支部があるか教えて欲しい
- ネットワークへの加入は任意かどうか知りたい
- 具体的な活動内容が知りたい
- 実践者研修の実施期間としての指定を取り、研修を実施してもらいたい

Q7、当ネットワークに対し、認知症に関する研修、講座等のご希望があればお書き下さい。

- 各研修カリキュラムごとの講師名簿（実績）を作成して欲しい
- 研修の実施を希望する。特に近畿圏での実施を望む

各機関における認知症関連活動報告⑧

<p>機関・団体名</p>	<p>宮城県老人保健施設連絡協議会</p>
<p>活動内容</p>	<p>○認知症予防対策に関して、団体としての地域対象の活動は行っていない。</p> <p>○老人保健施設職員対象に研修会の開催。</p>
<p>活動に際しての課題等</p>	<p>施設に入所されている利用者の家族からの入所者以外の高齢者に関する相談や、高齢な家族が面会に来られた際、スタッフがその人の異変に気付くなど、認知症対策に繋ぐことのできる情報を有効かつ早急に関連機関に提供したい。</p>
<p>今後連携したい機関・団体</p>	<p>地域包括支援センターなど。</p>

各機関における認知症関連活動報告⑨

<p>機関・団体名</p>	<p>公益社団法人 認知症の人と家族の会 宮城県支部</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ “つどい”（認知症の人と家族の交流・相談会） NPOプラザで毎月第三土曜日開催 ○ 世話人による認知症カフェ（相談・交流）の実施 ○ 仙台市内を中心に地域包括と共同し、みやぎ生協を活用した認知症カフェの実施 ○ 電話相談（県・市からの受託事業：月～金 9～16時のコールセンター対応） ○ 会報の発行（毎月：会員及び行政機関、関連団体等に発行） ○ 県内各地での相談会へ世話人・会員（本人を含む）を派遣 ○ 県内各地でのカフェ（相談会等）立上げ支援 ○ 県内各地からの要請による介護家族体験談等へ講師派遣 ○ 県・市の認知症介護実践者研修等への講師派遣 ○ 世界アルツハイマーデーに合わせた街頭啓発活動（県内6ヵ所で） ○ アルツハイマーデー記念講演会を主催 ○ 杉山Dr（川崎幸クリニック院長：家族の会顧問）による外部研修を主催 ○ 「翼」合唱団による啓発活動 ○ 認知症の人と家族の思いを広める講話活動
<p>活動に際しての課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動の拡大に伴う世話人の不足 ○ 県内各地での活動(ボランティア的)に対する報酬の問題 ○ 同様の活動をしている団体や個人との意見交換不足(認知症への関わりと理解) ○ 市町村活動や研修センター活動との意見交換不足(認知症への関わりと理解)
<p>今後連携したい機関・団体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉協議会(県・市・地区社協) ○ ケアマネジャー協会 ○ 薬剤師会 <p style="margin-left: 400px;">} これまでもあったが、より強固に</p>

住み慣れた地域で、安心して暮らせる・・・

認知症になっても！ 認知症の介護をしても！

たいはくるっと

安心オレンジネット

in: みやぎ生協

私の街にはいつでも相談できる場所がある！

このパンフレットは、太白区内のみやぎ生協さんの
集会室をお借りして行っている、認知症介護家族
の方（ご本人を含む）や認知症に関心のある方々
に医療機関等を通じてお渡ししています。

※マークはご本人参加が可能な集まりです。

時間は午後1時～3時(4時) 参加費100円です

毎月/第一月曜日 長町店・集会室



肩の力を抜いて
いろんな思いを語ってみよう！

ゆったりほっこり

お問合せ

長町地域包括支援センター

022-304-2154

「虹色カフェ」

予約不要
気軽にどうぞ

毎月/第二木曜日 八木山店・集会室



認知症について
語り合いませんか？

八木山

「オレンジカフェ」

お問合せ

八木山地域包括支援センター

022-229-0811

予約不要
気軽にどうぞ

毎月/第三金曜日 西多賀店・集会室



認知症の人とその家族が
地域の中で暮らしやすいとは？」

みんなで話し合い

「太白オレンジの会」

お問合せ

西多賀地域包括支援センター

022-307-3383

予約不要
気軽にどうぞ

毎月/第二土曜日 太子堂店・集会室



認知症に係る医療・薬
その他介護に関する相談可能

みやぎ生協 in 太子堂

「なんでも相談会」

お問合せ

認知症の人と家族の会

022-263-5091

予約不要
気軽にどうぞ

毎月/第四水曜日 柳生店・集会室

「大変！」なのは重々承知、
だからこそ笑顔を作りたい！

スマイルカフェ



お問合せ

認知症の人と家族の会

022-263-5091

介護家族は勿論、
関心のある方も来て！

予約不要
気軽にどうぞ

毎月/第四火曜日 太子堂店・集会室



安心介護

ひよっとしたら？という方も
認知症介護でお悩みの方も一緒に

認知症！どうする？

を、みんなで考える会

お問合せ

認知症の人と家族の会

022-263-5091

予約不要
気軽にどうぞ

「サブグランド」です！お立ち寄りください

介護の疲れ、ストレスを
発散（解消）しよう！

毎月/第三水曜日 こ〜ぷのお家緑ヶ丘

楽しさで介護疲れを忘れよう！

相談有・お喋り有・発散？有

ほっと一息・カフェ



お問合せ

長町地域包括支援センター

022-304-2154

絵は、イメージです

予約不要
気軽にどうぞ

毎月/第三金曜日

みやぎ生協西多賀店近く
西多賀市民センター

体を動かす・趣味活動など

交流や相談も

蓄みのたいはく

オレンジサロン



お問合せ

山田地域包括支援センター

022-307-4440

絵は、イメージです

予約不要
気軽にどうぞ

ゆったり ほっこり

あたたかい見守りのある“まち”に！

語り合いませんか？

認知症、介護の悩みや相談事、介護ストレスの解消など…

そして、認知症になっても
その人と家族が
暮らしやすい街になるように！

あなたの
都合に合わせて、
お買い物のついで



たいはくるっと

安心オレンジネット
inみやぎ生協

いつも
どこかで

みやぎ生協さんの店舗（集会所など）を
お借りして、
認知症介護ご家族そして、ご本人。
日頃のストレス、イライラを溜め込まないで
相談、語り合う「場」を設けました。
あした、また頑張れる自分のために…

認知症に関心のある方、経験があって何かお手伝いが出来るのでは？
と思う方も是非お越しください。安心して暮らせる街を一緒に考えましょう。

<第一月曜日>

長町店さん（集会所）
◆道を挟んで、ダイソーさんの向い

<第二木曜日>

八木山店さん
（2階サロンスペース）

<第三金曜日>

西多賀店さん（集会所）

<第四火曜日・第二土曜日>

太子堂店さん（集会所）

<第三水曜日>

こ〜ぶのお家緑ヶ丘
（サロンスペース）

<第四水曜日>

柳生店さん（集会所）

※太白区区役所での「家族交流会」は
<第四水曜日>に行われています。
（月によって週が異なる場合があります、ご確認下さい）

◆「時間」は、どこでも「13:00~15:00」

（実際は、15:30又は16:00までお借りしていますので、
全体の集まりの後で個別相談もできます。）

※太白区役所の家族交流会は、13:30からの開催です。

※家族の会”つどい”のご案内
榴岡公園前・NPOプラザで
第三土曜日 に行われています。

◆相談には、認知症の人と家族の会宮城県支部の世話人や介護経験家族、
地域包括支援センターその他の専門職種の皆さんがあたります。
（太白区障害高齢課、太白区社会福祉協議会さんにもご協力いただいております）

語り合っって・相談して
一つのヒントを得て、
明日の関わりが楽にできる・・・

<お問い合わせ>

公益社団法人 認知症の人と家族の会
宮城県支部 022-263-5091

又は、お近くの地域包括支援センター

各機関における認知症関連活動報告⑩

<p>機関・団体名</p>	<p>一般社団法人 仙台市薬剤師会</p>
<p>活動内容</p>	<p>① 認知症の早期発見に協力する会員薬局（約 100 店舗）に、行政・製薬メーカー・他団体などが作成した認知症に関する説明書を展示するための「パンフレットスタンド」を配備し、薬局内に認知症コーナーを設置した。（認知症コーナーに立ち寄った人に、薬剤師が積極的に声掛けし相談を受けるようにしている → 地域包括支援センターやかかりつけ医に紹介することにより、認知症の早期発見に繋がっている）。また認知症薬を服薬している患者の服薬ドロップアウトを防ぐように服薬指導を強化している。</p> <p>② 認知症早期発見のために、仙台市内にある全ての地域包括支援センターごとに、連携できる薬局を最低一つ選定した。 （地域包括支援センターと連携薬局の名刺交換会などを実施し、センター職員と薬剤師の連携がスムーズにいくように努力しているだけでなく、連携薬局間同士の連携強化に努めている。）</p> <p>③ 一企業の薬剤師としてではなく、薬剤師会として地域ケア会議などにも積極的に参加できるよう地域包括支援センターに働きかけている。</p> <p>④ 薬剤師だけでなく、一般市民向けの認知症サポート養成講座も開催している。次回は 3 月 13 日（日）13:00～16:30 までエル・パーク仙台 6 階にて開催の予定。</p>
<p>活動に際しての課題等</p>	<p>① 全会員薬局が認知症対策に積極的に協力する体制を作ることが急務（現在は 2 割程度の薬局が協力）。</p> <p>② 地域包括ケアシステムを確立するために、企業の壁を超越して、薬剤師会として認知症対策に取り組むようにしていく必要がある。</p>
<p>今後連携したい機関・団体</p>	<p>柔道整復師会、町内会（班長・民生委員・福祉委員等）、認知症の人と家族の会、認知症対策に積極的な各種団体（例えば、理容業界、銀行・郵便局の業界、小売業界等）</p>

各機関における認知症関連活動報告⑪

<p>機関・団体名</p>	<p>仙台市地域包括支援センター連絡協議会</p>
<p>活動内容</p>	<p>【早期発見・早期対応】 <input type="checkbox"/> 認知症の総合相談支援及びその周知…初期の段階から相談が寄せられる環境づくり <input type="checkbox"/> 認知症の普及啓発 …介護予防教室、サロンや老人会への出前講話など <input type="checkbox"/> 「DASC-21」の活用 …アセスメント、医療機関への情報提供として活用 <input type="checkbox"/> 医療機関との連携 …認知症疾患医療センター、専門医、主治医 ※認知症初期集中支援推進事業（青葉区、宮城野区、泉区）</p> <p>【本人・家族支援】 <input type="checkbox"/> 個別ケースの地域ケア会議開催 <input type="checkbox"/> 介護家族支援、認知症カフェなど ※認知症高齢者介護家族支援事業（2 包括）</p> <p>【地域における支援体制づくり】 <input type="checkbox"/> 認知症サポーター養成講座の開催 …地域関係者、商店や配達業者、小中学校など <input type="checkbox"/> 認知症地域支援推進員の配置 <input type="checkbox"/> 包括圏域会議の開催 <input type="checkbox"/> 見守り支援ネットワークづくり ※認知症地域資源マップ等作成事業（3 包括）</p>
<p>活動に際しての課題等</p>	<p><input type="checkbox"/> 初期の段階で相談に繋がらない …… 認知症の理解不足、地域性、家族関係 <input type="checkbox"/> 連携の取れない医療機関がある <input type="checkbox"/> 地域特性により、活動に地域格差がある <input type="checkbox"/> 社会資源が不足している <input type="checkbox"/> 認知症の相談件数の増加に対して、マンパワーが足りない</p>
<p>今後連携したい機関・団体</p>	<p>できるだけ多くの関係機関</p>

各機関における認知症関連活動報告⑫

機関・団体名	仙台歯科医師会
活動内容	○講演会の聴講
活動に際しての課題等	○会員への周知
今後連携したい機関・団体	